

中学校1年（第2時） ここちよい人間関係

自分も相手もここちよく 「自分も相手も大切にする自己表現」

1 ねらい

伝えたいことを相手に伝えるために、相手の気持ちを尊重しながら、自分の気持ちや意見を誠実に表現することでコミュニケーションの力を高める。

2 本時で目指す生徒の姿

- (1) 相手の気持ちを大切にした言い方のポイントを考えている。
- (2) 自分も相手も大切にして自分の思いを伝えるポイントをおさえながら考え、表現している。

3 準備

- (1) 使用するシート
 - ア 「断り方」ロールプレイシート【p. 129～130】
 - イ 振り返りシート【p. 230】
- (2) その他
 - 2～4人グループをつくる。

4 展開

学習活動	留意点
1 「ここちよい人間関係」について確認する。 【2分間】 2 本時のねらいを理解する。【3分間】 ○自分の気持ちを伝えられずに我慢をして断れなかったり、お願いをすることができなかったりした経験について話し合う。 <ul style="list-style-type: none">・自分一人だと無理だから頼みたいと思っても、悪いかなと思って頼めないよ。・相手が断ることを考えていない様子だと、断れないね。	○生徒たちの今までの経験を聞き出し、「頼む」「断る」ことの難しさを共有する。 ○なぜ頼めなかったり、断れなかったりするのかを考えさせる。
伝えたいことを相手が嫌な気持ちにならずに伝えるにはどうしたらよいだろう。	
3 シナリオ1のセリフを読み、どう思うか話し合う。【10分間】 ○それぞれのタイプのシナリオを読み、どのような返事になるか考える。また、自分はどのタイプなのか考える。	○それぞれどんなタイプか、またどのような返事になることが予想されるかワークシートに記入する。

<p>Aタイプ=ガミガミさんタイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「そんな言い方しなくてもいいじゃん。」 <p>Bタイプ=もじもじさんタイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「貸てくれるの？くれないの？ねえ、どっち？」 <p>Cタイプ=さわやかさんタイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うん、分かった。ありがとう。」 	<p>○A～Cタイプを比較することによって、さわやかさんタイプにはどんな要素があるのか気付くように促す。</p>
<p>4 さわやかさんタイプがなぜ良いのか、グループで話し合う。【10分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A Bは嫌な気持ちになるけど、Cは嫌な気持ちにならずに謝ることができると思う。 	<p>○それぞれのポイントごと、具体的な言葉の例をできるだけ考えるようにし、板書で可視化する。</p>
<p>〈小4「上手なことわり方」ポイント参照〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あやまる・・・「ごめんね」「わるいんだけど・・・」 ・その理由・・・「今日どうしても〇〇しないといけないから」「まだ一度も使ってないから」 ・代わりの案・・・「貸せないけど、一緒に使うならいいよ。」 	<p>○「自分だけOK」は「相手だけOK」の考え方と同じだと気付かせ、「お互いOK」のポイントを理解させる。</p>
<p>要であり、落ち着くときにはどうするのか思い出す。(呼吸法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7秒間心の中でカウントすると落ち着くよ。 ・普通の呼吸より深く息を吸って吐くだけでも落ち着くよね。 	<p>○シナリオ1は断る場面のため、小4「上手な断り方【p. 83】」のポイントを想起させても良い。</p>
<p>5 シナリオ2のロールプレイを行う。 【15分間】</p>	<p>○感情的に話しては、相手に誠実な態度をとれないことをおさえる。</p>
<p>○ガミガミさんタイプともじもじさんタイプのシナリオを読み、どんな結果になったか確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やっぱり、シナリオ1と同じ結果になってしまったね。 <p>○さわやかさんタイプのセリフを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに自分の考えを書き込む。 <p>○グループでロールプレイを行う。</p>	<p>○既習の呼吸法【p. 171】が、落ち着くために有効であることを思い出させる。</p>
<p>6 振り返りをする。【10分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理由を伝えると分かってもらえる。 ・違う案を提案するのは難しいが必要だ。 	<p>○まずは一人で考え、その後意見を交流し合う。</p> <p>○友達の伝え方の良いところを伝え合うように促す。</p> <p>◇(ねらいにせまったく姿) 伝えにくいことを上手に伝えるためのポイントが分かり実際に試している。</p>
	<p>○生徒の振り返りをもとに、日頃から取り組んでいくことを意識させる。</p>

中学校1年(第2時)ここちよい人間関係 自分も相手もここちよく「自分も相手も大切にする自己表現」

年 組 番 名前 _____

シナリオ1

■待ちに待っていた漫画の新刊が発売されたため、わくわくして購入しました。わたしは、部活休みの週末に読むのを楽しみにしていました。

【Aタイプ】

Aさん:ねえ、○○の新刊、買ったって言ってたよね。

明日貸してくれない?

わたし:はあ?貸せるわけないじゃん。まだ読んでないし。

Aさん:

【Bタイプ】

Aさん:ねえ、○○の新刊、買ったって言ってたよね。

明日貸してくれない?

わたし:明日?うーん…、どうしよう…。

Aさん:貸して!お願ひ!

わたし:うーん…。まだ読んでないし…。どうしよう…。

Aさん:

【Cタイプ】

Aさん:ねえ、○○の新刊、買ったって言ってたよね。

明日貸してくれない?

わたし:ごめん、貸してあげれないんだ。

Aさん:明日一日だけでいいから。貸してよ。お願ひ。

わたし:まだ、読んでないんだよね。すごく好きで買ったものだから、やっぱり自分が一番に読みたくて。ごめんね。読み終わったら、すぐに貸すから。

Aさん:

中学校1年(第2時)ここちよい人間関係 自分も相手もここちよく「自分も相手も大切にする自己表現」

年 組 番 名前

【Aタイプ】ガミガミさん=自分だけOKタイプ

→自分のことだけしか考えず、相手のことは考えない。

【Bタイプ】もじもじさん=相手だけOKタイプ

→自分のことは後回し、相手のことばかり気にする。

【Cタイプ】さわやかさん=お互いOKタイプ

→自分のことを考えるが、同時に相手のことも考える。

シナリオ2

■同じグループのBさんは、いつも掃除に遅れています。その上、ほうき担当ですが、仕事をきちんとしてくれません。そのため、時間内に掃除が終わらず、きれいにならないと先生から注意されてしまいました。今日もBさんは掃除に遅れてやってきました。

【Aタイプ】ガミガミさんタイプ

Bさん:ごめん、ごめん。

わたし:「ごめん、ごめん。」じゃないんだよ!おまえのせいで、先生にも怒られるし、掃除は終わらないし!いい加減にしろよ!」

Bさん:うるさいなあ!だから謝ってるじゃん!こっちにだって、理由があるんだよ!

【Bタイプ】もじもじさんタイプ

Bさん:ごめん、ごめん。

わたし:えっと、掃除はもうちょっとちゃんとやった方が…。

Bさん:えー?何?

わたし:先生にやり直しへ言われるかも…。

Bさん:何?…あっ、もう時間だ。帰ろう!

【Cタイプ】さわやかさんタイプ

Bさん:ごめん、ごめん。

わたし:Aさん、遅いよ。どうしたの?

Bさん:ごめん。今日は先生から仕事を頼まれちゃって。

わたし:

Bさん:ごめん。明日は早く来るよ。

振り返りシート 【プログラム：】

年 組 番 名前 _____

1 自分のこととして取り組みましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

2 自分や友達の考えを大切にしましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

3 この授業で大切にしたいことやこれからの生活に役立てたいことなどを書いてください。